



第265号

北大阪商工会議所青年部 未来提言委員会の活動について

青年部二ニュース
発行
北大阪商工会議所
青年部 広報委員会

今月は北大阪商工会議所青年部(以下、「青年部」)未来提言委員会の皆様(足立智行副会長、北川弥生委員長、田中信輝くん、嶋津章博くん)をお迎えして、委員会における活動内容や想いなどを語ってもらおうとインタビューをさせていただきました。

広報 提言活動とはどのようなものですか？

北川くん 提言活動とは我々地域の中小企業における事業の中で困っている事や、自分たちでは実現しにくいような声を集めて、まず本会に受け取っていただき、その後、行政や提言の内容に関連する所に意見を上げていくのが主な提言活動の流れになります。

広報 委員会メンバーの提言活動との関わりについて教えてください。

北川くん まず本年度の活動テーマとして1. 人材、2. 多様性(女性活躍・子育て)、3. 観光資源の3つをあげました。そしてテーマに対して副委員長をリーダーとし、3つのグループに分かれてもらい、どのような提言をするかグループディスカッションしてもらいました。その中からあげられた意見を1つにまとめていく事を理想とし、今も活動しております。

私自身はできるだけ委員会メンバーがテーマに関われる事を意識しながらやっております。

広報 初めて未来提言委員会への配属が決まった時は、どのような印象でしたか？

田中くん 当時は担当副会長でしたが、「難しいとこが来たな！」と正直思いました。

右も左も分からない状態で何年後かに提言が出せるように下地は作らないといけないと思い、提言というのを先ずは青年部に根付かせる事から始めました。

当時の委員会メンバーは「提言って何？」とキョトンとしていたと思います。難しいテーマだけに、皆が困らないように面白い事を委員会運営に混ぜないといけないと思えました。

嶋津くん 令和元年度では未来提言委員会ではなく提言委員会で「提言とは何か？」から入る事になりました。どのように提言に結び付くのかも分からないまま1、2カ月がすぎたあたりでとある青年部メンバーから「この歩道は市民からの提言で作られた」と聞き、こういう事が提言なのかと知り、こういう事をして行政を動かして人が暮らしやすくなるかと、働きやすくなる事が提言という事だなど感じました。

る事が提言という事だなど感じました。今では提言活動に対してやりがいがあると感じています。

広報 提言と聞いて難しいイメージがありますが、その事に関しては何のようになっていますか？

北川くん 難しいと思われる事が一番のネックかなと思っておりますが、皆に関わりのある事だよと知って欲しいです。

自分の身の回りの事、仕事に関りがあってみたいアイデアがあれば、すぐ提言になります。自分たちが思う事は提言にしていけるので、難しいと思わされている事が残念に思います。

青年部に入会するきっかけが商売や事業を良くしたいと思われているなら、是非とも提言委員会で実現して欲しいです。なかなかイメージが湧かないので提言委員会って難しく嫌だなど思われがちですが、「自分たちに身近で関りのある事だよ」と、もっと発信していきたいと思えます。

広報 今後、提言活動を行っていく中で青年部メンバーへメッセージはありますか？

足立くん 私が思うのは、提言だけが突っ走っていたらダメだと思います。実りのある影響力・発言力のあるもの

にする為には、青年部がまず地域に対して発言力がある組織になっていかなくてはならないと思います。提言だけが頑張るのではなく、委員会メンバー・各委員会皆で横の循環・繋がりを強化していき、皆で提言というものを盛り上げて作り上げていく事が理想と考えております。

田中くん 人材不足、高齢化の中、女性の活躍や短時間労働が解決できるような仕組みを作る事が提言なのかと思っています。自分一人の力では行政



(左から)足立くん・田中くん・北川くん・嶋津くん

や世の中は動かせなくても、メンバーが集まれば動かせるかもしれない。会社や生活の困りごとを何とか改善できるのが提言委員会かなと思います。難しく考えないでどんどん参加してほしいです。

積極的な取り組みディスカッション 「北大阪STORY」

北大阪商工会議所
久門会頭・柿丸北大阪YEG会長による対談

日本商工会議所100周年記念 日本YEG特別事業が令和4年8月31日(水)東京商工会議所にて行われました。今特別事業の内容としては、全国の商工会議所会員及びYEGメンバーで日本商工会議所の100周年をお祝いするとともに、日本YEGから日本商工会議所へ日ごろの感謝を伝え、これまで以上に商工会議所とYEGメンバーの連携を強固なものとし、持続可能な組織づくりのきっかけとなることを目的とした事業となっております。その中で、親会と良好な関係を築き、積



極的な取り組みや事業を行っている北大阪商工会議所会頭と北大阪YEG会長に、先進的な事例発表などを行っていただきました。

日本商工会議所100周年記念ということもあり、厳かな雰囲気の中、進行してまいりました。

そんな中、久門会頭、柿丸会長の対談が始まった瞬間、柿丸ワールド全開でした(笑)

久門会頭もつられて笑ってました。対談の主な内容としては、どのような形で親会と北大阪YEGが関係を築いてきたか？を中心に話されており、久門会頭の人柄が今の良好な関係作りの一助となっているのだとしみじみ感じました。まだまだYEGメンバーが活用できる商工会議所のサービスも沢山ありますので、これを機に興味を持っていただけると幸いです。

北大阪商工会議所および青年部にとって、全国に知っていただく機会となり、とても光栄な場でした。ありがとうございました。

北大阪商工会議所 青年部

会員募集

商工会議所青年部【YEG】は
次代の地域経済を担う
若手経営者の集まりです。

令和4年度スローガン

OPEN A NEW ERA！新時代を切り開け！

令和4年度会長 柿丸 裕

ご興味のある方は
こちらへ



〒573-1159 枚方市車塚1丁目1番1号 輝きプラザ「きらら」6F 枚方市立地域活性化支援センター内
TEL: 072-843-5163 FAX: 072-841-0173 北大阪商工会議所青年部事務局 <http://kitaosaka-yeg.jp/>